

次兵衛岩洞窟

金鐔次兵衛、または洗礼名であるトマス・デ・サン・アウグスチノとして知られる次兵衛という人物は、江戸幕府が全国に禁教令を発布した 1614 年、日本人司祭として活動していました。次兵衛は禁教令が出された当初フィリピンに逃れましたが、その後（正確な時期は不明）どうにか日本に帰国し、密かに宣教を続けました。この人里離れた洞窟は、次兵衛が当局から隠れるのに使った場所のひとつとされています。1637 年、次兵衛は長崎の近くで捕らえられ殉教しました。伝えられるところによると、次兵衛は当時長崎奉行の馬小屋で働いていたそうです。なんと大胆なことでしょう！彼は 2008 年にローマ教皇ベネディクト 16 世によって列福された 188 人の日本人殉教者の 1 人でした。

この洞窟は最寄りの駐車場から徒歩 40 分のところにあります。緑豊かな谷の底を流れる小川に沿って次兵衛岩洞窟へと向かう道中、健康的な運動と新鮮な空気を楽しめます。迷う可能性があるので、ここを訪れる際はガイドと一緒にいくことをおすすめします。